第5回 えひめ福祉用具フェア

各種セミナー・公開講座のご案内

セミナー等番号・住所・氏名・TEL を明記のうえ、 下記まで FAX・メール等でお申し込みください。



内容

11.11 盒 セミナー ○2階「多目的ホール」 ○定員:各 150 名

気づいていますか?高齢者の嚥下障害のサイン! ~食べにくさの原因とサポート方法を考えてみましょう~

 $10:30 \sim 12:00$

1

一般社団法人松山市医師会 訪問看護ステーション松山市医師会 摂食嚥下障害看護認定看護師 定松 ルリ子氏 最近よくむせる。いつまでも口にためて飲みこむのに時間がかかる。とろみをつけた方がいいと勧められたけど…そんな症状でお困りでは ありませんか?摂食嚥下の過程を理解しながら、加齢による変化や機能低下による影響を体験的に学び、サポート方法を考えてみましょう。

見守り介護ロボットをよりよいケア実現のためのパートナーに! ~"見守り介護ロボット"から"生活支援ロボット"へ~

 $13:00 \sim 14:30$



社会福祉法人三篠会 高齢者総合福祉施設ひうな荘(広島県)リスクマネージャー・理学療法士 森山 由香氏 (福祉用具・介護ロボット実用化支援事業「介護ロボット重点分野別講師養成テキスト」作成部会委員)

高齢者の自立支援や介護者の負担軽減を目的として「介護ロボット」が普及し始めていますが、使用の目的や活用をひとつ誤ると、 人権および個人情報の侵害、監視・抑制機器ともなりかねません。見守り支援機器等の種類や特徴、留意事項、メンテナンスをはじめ、 導入から活用までのプロセスを理解し、チームによる自立支援や QOL の向上に向けた活用について考えます。

いつもの暮らしを これからも

 $15:00 \sim 16:30$



~活動・参加のための福祉用具マネジメント~

生き活きサポートセンターうえるぱ高知代表 下元 佳子氏(理学療法士)

人は環境の中で生きており、環境に大きく左右されます。福祉用具一つで暮らし方が変わります。そのことを知っている人がいる、マネジメント できる人がいる、それが地域で当たり前になることが重要です。福祉用具マネジメントから地域作り、地域で暮らすユーザーの紹介をします。

講師

◎ 2 階「多目的ホール」 ◎定員:150名

とこずれ予防・治療に必要な福祉用具とシーティング技術

 $10:00 \sim 11:30$



愛媛大学医学部附属病院 皮膚科 外来医長 宮脇 さおり氏 講師

愛媛大学医学部附属病院皮膚科勤務。皮膚科専門医、日本褥瘡学会評議員。平成10年 杏林大学医学部卒業後、名古屋市立大学医学部 皮膚科入局。平成 17年 愛媛大学医学部附属病院皮膚科入局、平成 23年同助教、現在に至る。

※対象:セミナー・公開講座はどなたでも参加できます。(専門職も参加可能)

この用紙を使用して FAX (089-921-8939)・郵送等で申し込みは可能です。 E-mail: chouju@ehime-shakvo.or.jp

事業所名	所在地・住所	
TEL	Eメール	

※所属事業所がない場合は、ご自宅の住所等をお書きください。

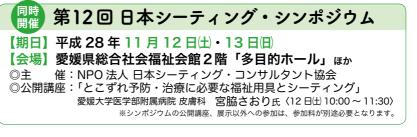
No.	申込者氏名	参加希望セミナー・公開講座 ※該当番号等の欄に○印を記入してください				備考
		セミナー①	セミナー②	セミナー③	公開講座	
1						
2						
3						

※セミナーには申込時点で参加することはできますが、申し込み多数の場合のみ連絡します。定員に達していない場合は、当日の参加も可能です。



愛媛県総合社会福祉会館

松山市持田町 3-8-15 2089-921-5070



愛媛県理学療法士会・愛媛県作業療法士会・愛媛県介護福祉士会 愛媛県言語聴覚士会・日本シーティング・コンサルタント協会



後援/愛媛県・松山市・愛媛新聞社・NHK 松山放送局 南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ 愛媛朝日テレビ・FM 愛媛・愛媛 CATV

いつもの暮らしを これからも

使いやすさを追求しながら進化し続ける

「福祉用具」「介護ロボット(介護サポート機器)」等を実際に

見て触れて、体験してみませんか。用具を上手く使って楽な快護を応援しています。

F

福祉用具等の展示場所の案内や相談などに応じています。

お気軽にご相談ください。(会場内の案内、介護のワンポ

イントアドバイスなどの「ガイドブック」をお渡します。)

会場内にあるスタンプを集めてアンケートに答えると、折りた

たみ自転車、クッションなどの景品が当たります。(空くじなし)

セミナー・公開講 座に参加を希望の 方は、裏面の案内 を参照のうえ、申 込を受け付けてい

●タオルの販売 国産タオル等を特価で販売しています。

●スタンプラリー 抽選会場

●福祉車両・電動車いす 展示

●総合案内

快適な乗り降りや外出支援を支援 する福祉車両を展示しています。

●歩行器、シルバーカー 等 展示

歩行器や手押し車、杖、リハビリ シューズなどを展示しています。

●排泄・入浴関連 展示

トイレの周りの関連機器やポータブルトイレ、入浴関連機 器を展示しています。

●住宅改修・手すり等 展示

住宅改修で関心の高い浴室を中心に、使いやすい部屋の作 り方や住宅改修のモデルを展示しています。常設展示場の 「福祉用具・住宅改造展示場『ユニコム』」は、普段も見学 や相談に応じています。

■障がい者支援用具の展示・ コミュニケーション相談

「普段の生活が楽になる」「介護者の負担が軽くなる」生活 用品やコミュニケーション機器のご紹介と、言語障がい等 のコミュニケーションに関する相談ができます。

●セミナー・公開講座 会場

ます。(参加無料) ※定員に達していな い場合は、当日参 加も可能。



●車いす・クッション等 展示



日本シーティング・コンサルタント協会と協力し、重いす・ クッションなど、メーカーの用具を展示しています。 数種類の車いすの走行体験やクッションの座り心地を体験 できます。

第12回 日本シーティング・シンポジウム

11月12日出と13日日の2日間開催。

(学会等の発表形式で、公開講座・展示以外に参加される 場合は有料)

※シーティングとは

シーティング技術とは椅子・車いすや座位保持装置を適切 に活用し、障がいのある人には二次障害を予防し自立性を 高めることや、介護負担を軽減する技術となります。

ベッド、マットレス、 リフト 展示

介護する人もされる人も使い やすいベッドや、楽に移動で きるリフトを展示しています。



参加·相談

無料

●体位変換用具 展示・体験

ベッド等で、寝返りできない、移動しにくいなど介護は大 変。摩擦軽減シートを使用した楽な介助が体験できます。

●入浴関連・リフト 展示・体験

入浴介助に苦労していませんか。リフトを使用して安心安 全な入浴体験ができます。キャスターのついたシャワー キャリーなども展示しています。

●嚥下関係、 介護食品 展示

高齢者等の食べやすい、誤 嚥しにくいレトルト等の介 護食を展示しています。



●福祉バザー

パンやカレーライスなど、就労支援事業所のバザーがあり ます。軽食を会場内で食べることもできます。

●自助具作成の体験【12日出のみ】

日常生活動作を補う自助具の作成をします。

●託児室【保育士配備】

フェア期間中は保育士が対応します。必要時はご利用くだ さい。

■車いすの展示・移乗体験(ボード)

車いす等から、トランスファーボード・フレックスボード 等を使用した無理のない移乗を体験できます。

4F

在宅での介護の悩み相談、健康・リハビリ

相談など専門職が総合的に応じます。

お気軽にご来場・ご相談ください。



●理学療法士・作業療法士・言語聴覚士 による在宅介護相談

リハビリテーション専門職が在宅でのお困りごとの相談に 応じます。

- ◇介助方法や動き方についてのお悩み (起き上がり・乗り移り・歩行等)
- ◇排泄・入浴・車いすを中心とした福祉用具の相談
- ◇飲み込みに不安のある方の基礎的な食事方法や対処法
- ◇ことばについてのお悩み
- ◇シーティング・クリニック

(身体に合う車いす、クッション等の選定相談)

※当日は、福祉用具を使用した実技体験やトロミをつけたお茶の試 飲体験もできます。

●血管年齢測定【12日出のみ】

看護師が血管年齢、血圧を測定し、健康相談に応じます。

※展示内容や展示フロア・階を変更する場合がありますのでご了承ください。

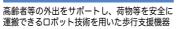
●介護ロボットとは

「介護ロボット」とは、日常生活支援の「移乗介助・移 動支援・排泄支援・見守り・入浴支援」のいずれかの 場面で使用され、介護従事者の負担軽減効果のあるセ ンサーで感知する介護サポート機器です。手や足が自 動で動くものに「ロボット」というイメージがありま すが、介護ロボットの分類はその限りではありません。



ロボット技術を用いて介助者のアシスト を行う装着型の機器







排泄支援機器

排泄物の処理にロボット技術を用いた設 置位置の調整可能なトイレ



見守り支援機器 (介護施設型)

センサーや外部通信機器を備えたロボット 技術を用いた機器およびプラットフォーム



入浴支援機器

ロボット技術を用いて浴槽に出入りする 際の一連の動作を支援する機器

慢性的に人材不足となっている介護分 野において、介護ロボット等の活用は、 介護事故の防止や介護従事者の負担軽 減、業務改善につながります。この機 会に実際に触れて体験し、導入を検討 してみませんか。

【セミナー②】

11.11 1 13:00 ~ 14:30 「見守り介護ロボットをよりよい ケア実現のためのパートナーに!」 【講師】社会福祉法人三篠会 森山由香氏